

浜松市教育委員会会議次第

令和6年7月24日(水)

14時00分

教育委員会室

1 開 会

2 前回会議録の報告及び承認

3 会議録署名人の決定(神谷委員、鈴木委員)

4 会期の決定

5 議 事

(1) 議 案

【意見聴取案件】

第38号議案 ※非公開

【議決案件】

第39号議案 浜松市学区外就学許可基準の一部改正について (教育支援課)

第40号議案 令和7年度使用浜松市立高等学校教科用図書の採択について (市立高校)

第41号議案 令和7年度使用浜松市小・中学校教科用図書の採択について
(教育センター)

(2) 報 告

ア 学校給食への異物混入について (健康安全課)

6 閉 会

第 3 9 号 議 案
令和 6 年 7 月 2 4 日 提 出

浜松市学区外就学許可基準の一部改正について

浜松市学区外就学許可基準の一部を次のように改正する。

教育長 宮 崎 正

改正前				改正後					
<p>浜松市教育委員会は、市内に在学する通常の学級の児童生徒の就学指定校の変更について、保護者からの申請により、次に掲げる理由等に該当すると認める場合に許可するものとする。</p>				<p>浜松市教育委員会は、市内に在学する通常の学級の児童生徒の就学指定校の変更について、保護者からの申請により、次に掲げる理由等に該当すると認める場合に許可するものとする。</p>					
No.	対象理由等		許可期限	必要書類等	No.	対象理由等		許可期限	必要書類等
1	転居	<p>浜松市内間で転居をした小学生を、引き続き在籍していた小学校または、その小学校を学区にもつ中学校に通学させたい場合。中学生を引き続き在籍していた中学校に通学させたい場合</p>	<p>・小学生は<u>中学校卒業まで許可します</u>（卒業後その小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合は、再度申請手続きが必要となります）</p> <p>・中学生は<u>中学校卒業まで許可します</u></p>		1	転居	<p>浜松市内間で転居をした後も、引き続き在籍していた学校に通学させたい場合</p>	<p>・小学生は<u>小学校卒業まで</u></p> <p>・中学生は<u>中学校卒業まで</u></p>	
2	兄弟姉妹関係	<p>指定校変更の許可を受けて通学している兄弟姉妹及び発達支援学級に通学している兄弟姉妹と同じ学校に通学させたい場合</p>	<p>・小学生は<u>中学校卒業まで許可します</u>（卒業後その小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合は、再度申請手続きが必要となります）</p> <p>・中学生は<u>中学校卒業まで許可します</u></p>		2	兄弟姉妹関係	<p>指定校変更の許可を受けて通学している兄弟姉妹及び発達支援学級に通学している兄弟姉妹と同じ学校に通学させたい場合</p>	<p>・小学生は<u>小学校卒業まで</u></p> <p>・中学生は<u>中学校卒業まで</u></p>	

3	弾力的運用	<p>「指定校より自宅から最も近い小学校」若しくは「自宅の指定中学校内にある小学校」、または「指定校の通学区域と境界を接する中学校」に通学させたい場合(教育委員会が別に定める児童生徒数に限る)</p>	<p>・小学生は<u>中学校卒業まで許可します(卒業後その小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合は、再度申請手続きが必要となります)</u></p> <p>・中学生は<u>中学校卒業まで許可します</u></p>		3	弾力的運用	<p>「指定校より自宅から最も近い小学校」若しくは「自宅の指定中学校内にある小学校」、または「指定校の通学区域と境界を接する中学校」に通学させたい場合(教育委員会が別に定める児童生徒数に限る)</p>	<p>・小学生は<u>小学校卒業まで</u></p> <p>・中学生は<u>中学校卒業まで</u></p>	
4	留守家庭	<p>共働き等により、児童の帰宅時に保護者等が不在であり、児童を祖父母宅・知人・放課後児童会等へ預けるため、預かり先の住所地の指定校に通学させたい場合 (別表1に掲げる小規模特別校及び別表3に掲げる小中一貫校に通学させたい場合を除く)</p>	<p><u>中学校卒業まで許可します(卒業後その小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合は、再度申請手続きが必要となります)</u></p>	(略)	4	留守家庭	<p>共働き等により、児童の帰宅時に保護者等が不在であり、児童を祖父母宅・知人等へ預けるため、預かり先の住所地の指定校に通学させたい場合 (別表1に掲げる小規模特別校及び別表3に掲げる小中一貫校に通学させたい場合を除く)</p>	<u>小学校卒業まで</u>	(略)
5	転居予定	<p>新築等により、完成後の転居が確定であり、転居予定校に通学させたい場合</p>	<p><u>事由解消まで(最長1年)</u></p>	(略)	5	転居予定	<p>新築等により、完成後の転居が確定であり、転居予定校に通学させたい場合</p>	<p><u>転居予定日の属する学期の終了まで(許可期間は1年以内とする)</u></p>	(略)

6	特 認 校	別表1に掲げる小規模特認学校の場合(教育委員会が定める数に限る)	中学校卒業まで許可します(卒業後その小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合は、再度申請手続きが必要となります)	6	特 認 校	別表1に掲げる小規模特認学校の場合(教育委員会が定める数に限る)	小学校卒業まで
7	学 校 規 模 適 正 化	学校規模適正化の取組により、教育委員会が指定する地域に居住する児童を、別表2に掲げる学校に通学させたい場合(教育委員会が定める数に限る)	中学校卒業まで許可します(卒業後その小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合は、再度申請手続きが必要となります)	7	学 校 規 模 適 正 化	学校規模適正化の取組により、教育委員会が指定する地域に居住する児童を、別表2に掲げる学校に通学させたい場合(教育委員会が定める数に限る)	小学校卒業まで
8	(略)			8	(略)		
9	地 理 的 理 由 等	自治会からの学区に関する要望(地理的・歴史的経緯等)により、教育委員会が特に認めている地域に居住する児童生徒を、指定校以外の学校に通学させたい場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は中学校卒業まで許可します(卒業後その小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合は、再度申請手続きが必要となります) 中学生は中学校卒業まで許可します 	9	地 理 的 理 由 等	自治会からの学区に関する要望(地理的・歴史的経緯等)により、教育委員会が特に認めている地域に居住する児童生徒を、指定校以外の学校に通学させたい場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は小学校卒業まで 中学生は中学校卒業まで

1 0	病 弱 等	身体的理由等で、近隣校または通院先に近い学校に通学させたい場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は<u>中学校卒業まで許可します</u>（卒業後その小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合は、再度申請手続きが必要となります） 中学生は中学校卒業まで許可します 	(略)	1 0	病 弱 等	身体的理由等で、近隣校または通院先に近い学校に通学させたい場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は<u>小学校卒業まで</u> 中学生は中学校卒業まで 	(略)
1 1	立 ち 退 き	都市計画等により立ち退きをしたが、引き続き従来通学させたい場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は<u>中学校卒業まで許可します</u>（卒業後その小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合は、再度申請手続きが必要となります） 中学生は中学校卒業まで許可します 	(略)	1 1	立 ち 退 き	都市計画等により立ち退きをしたが、引き続き従来通学させたい場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は<u>小学校卒業まで</u> 中学生は中学校卒業まで 	(略)
1 2	教 育 的 配 慮	不登校やいじめ、その他住民の異なる等の特異な事情により、教育的配慮を要する場合は教育委員会が判断した場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は<u>中学校卒業まで許可します</u>（卒業後その小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合は、再度申請手続きが必要となります） 中学生は中学校卒業まで許可します 	(略)	1 2	教 育 的 配 慮	不登校やいじめ、その他住民の異なる等の特異な事情により、教育的配慮を要する場合は教育委員会が判断した場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は<u>小学校卒業まで</u> 中学生は中学校卒業まで 	(略)

	1 3	継 続	小学校卒業 まで指定校 変更の許可 を受けてい る小学生が、 中学校に進 学する際に、 卒業する小 学校を学区 にもつ中学 校へ進学を 希望する場 合(当該許可 が、5の理由 による場合 を除く)	中学校卒業 まで
			別表 2	別表 2
別表 2			学校名	指定地域
			浜松市立佐藤小学校	蒲小学校区
			浜松市立砂丘小学校	白脇小学校区

備考 改正箇所は、下線が引かれた部分である。

附 則

この改正は令和 7 年 4 月 1 日から実施する。

浜松市学区外就学許可基準の一部改正について

(提案理由)

浜松市立砂丘小学校の児童数が減少している状況を踏まえ、砂丘小学校 PTA 会長と校区の自治会長、及び白脇地区自治会連合会長から学区外就学基準の見直しに関する要望書が提出されたことを受け、浜松市学区外就学許可基準の一部を改正するものです。

(改正内容)

1 第 7「学校規模適正化」に係る別表 2 に浜松市立砂丘小学校の項を加えるものです。

2 その他、字句の整理等所要の整備を行うものです。

第 5「転居予定」の場合を除き、就学指定校の変更に係る許可期限を「小学生は小学校卒業まで」及び「中学生は中学校卒業まで」に改めるものです。また、新たに第 13「継続」の場合を加えるものです。

これは、小学校卒業まで指定校変更の許可を受けている小学生が、引き続きその小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合における本基準の適用項目を整理するものです。

(施行期日)

この改正は、令和 7 年 4 月 1 日から施行するものです。

浜松市学区外就学許可基準（改正後）

浜松市教育委員会は、市内に在学する通常の学級の児童生徒の就学指定校の変更について、保護者からの申請により、次に掲げる理由等に該当すると認める場合に許可するものとする。

No.	対象理由等	許可期限	必要書類等
1	転居 浜松市内間で転居をした後も、引き続き在籍していた学校に通学させたい場合	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生は小学校卒業まで ・中学生は中学校卒業まで 	
2	兄弟姉妹関係 指定校変更の許可を受け通学している兄弟姉妹及び発達支援学級に通学している兄弟姉妹と同じ学校に通学させたい場合	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生は小学校卒業まで ・中学生は中学校卒業まで 	
3	弾力的運用 「指定校より自宅から最も近い小学校」若しくは「自宅の指定中学校区内にある小学校」、または「指定校の通学区域と境界を接する中学校」に通学させたい場合（教育委員会が別に定める児童生徒数の範囲内である場合に限る）	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生は小学校卒業まで ・中学生は中学校卒業まで 	
4	留守家庭 共働き等により、児童の帰宅時に保護者等が不在であり、児童を祖父母宅・知人等へ預けるため、預かり先の住所地の指定校に通学させたい場合 (別表1に掲げる小規模特認校及び別表3に掲げる小中一貫校に通学させたい場合を除く)	小学校卒業まで	<ul style="list-style-type: none"> ・在職証明書 ・預かり承諾書
5	転居予定 新築等により、完成後（購入後）の転居が確実であり、転居予定先の指定校に通学させたい場合	転居予定日の属する学期の終了まで（許可期間は1年以内とする）	建築確認申請書、売買契約書、建物賃貸借契約書などのうち、転居予定が判る書類のいずれか1部

6	特認校	別表1に掲げる小規模特認校に通学させたい場合(教育委員会が別に定める児童数の範囲内である場合に限る)	小学校卒業まで	
7	学校規模適正化	学校規模適正化の取組により、教育委員会の指定する地域に居住する児童を、別表2に掲げる学校に通学させたい場合(教育委員会が別に定める児童数の範囲内である場合に限る)	小学校卒業まで	
8	小中一貫校	別表3に掲げる小中一貫校に、通学させたい場合(教育委員会が別に定める児童生徒数の範囲内である場合に限る)	中学校卒業まで	
9	地理的理由等	自治会からの学区に関わる要望(地理的・歴史的経緯等)により、教育委員会が特に認めている地域に居住する児童生徒を、指定校以外の学校に通学させたい場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は小学校卒業まで 中学生は中学校卒業まで 	
10	病弱等	身体的理由等で、近隣校または通院先に近い学校に通学させたい場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は小学校卒業まで 中学生は中学校卒業まで 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の診断書等
11	立ち退き	都市計画等の公権力により立ち退きをしたが、引き続き従来の学校に通学させたい場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は小学校卒業まで 中学生は中学校卒業まで 	<ul style="list-style-type: none"> 立ち退き証明書
12	教育的配慮	不登校やいじめ、その他住民票の異動が出来ない等の特別な事情により、教育的配慮を要すると教育委員会が判断した場合	<ul style="list-style-type: none"> 小学生は小学校卒業まで 中学生は中学校卒業まで 	<ul style="list-style-type: none"> 校長の意見書 特別な事情については学区外就学を許可するに必要な理由書
13	継続	小学校卒業まで指定校変更の許可を受けている小学生が、中学校に進学する際に、卒業する小学校を学区にもつ中学校へ進学を希望する場合(当該許可が、5の理由による場合を除く)	中学校卒業まで	

附 則

1 この学区外就学許可基準は、平成元年4月1日から実施する。

2 昭和63年度の中学校在校生については、第4号中「小学校卒業」とあるのは「中学校卒業」と読み替えるものとする。

附 則

この改正は平成14年9月1日から実施する。

附 則

この改正は平成16年1月1日から実施する。

附 則

この改正は平成17年7月1日から実施する。

附 則

この改正は平成18年4月1日から実施する。

附 則

この改正は平成19年4月1日から実施する。

附 則

この改正は平成20年4月1日から実施する。

附 則

この改正は平成21年4月1日から実施する。

附 則

この改正は平成22年4月1日から実施する。

附 則

この改正は平成24年4月1日から実施する。

附 則

この改正は平成25年4月1日から実施する。

附 則

1 この改正は平成26年4月1日から実施する。

2 この改正に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この改正は平成29年4月1日から実施する。

附 則

この改正は令和6年4月1日から実施する。

附 則

この改正は令和7年4月1日から実施する。

別表 1

学校名	所在地
浜松市立双葉小学校	浜松市中央区海老塚二丁目 5 番 1 号
浜松市立花川小学校	浜松市中央区花川町 7 8 1 番地
浜松市立熊小学校	浜松市天竜区熊 2 1 5 3 番地

別表 2

学校名	指定地域
浜松市立佐藤小学校	蒲小学校区
浜松市立砂丘小学校	白脇小学校区

別表 3

学校名	所在地
浜松市立引佐北部小学校 浜松市立引佐北部中学校	浜松市浜名区引佐町四方浄 1 3 4 番地の 6
浜松市立庄内小学校 浜松市立庄内中学校	浜松市中央区庄内町 1 0 0 番地
浜松市立中部小学校 浜松市立中部中学校	浜松市中央区松城町 1 0 8 番地の 1

第 4 0 号 議 案

令和 6 年 7 月 2 4 日 提 出

令和 7 年度使用浜松市立高等学校教科用図書採択について

令和 7 年度使用浜松市立高等学校教科用図書を別紙のとおり採択する。

教育長 宮 崎 正

令和 7 年度使用浜松市立高等学校教科用図書採択について

1 提案理由

令和 7 年度使用浜松市立高等学校教科用図書採択について内申するもの。

2 採択内申

(1) 各教科の内申資料 (別紙 1)

採択理由は、「内申資料」の「令和 7 年度教科書を替えた主な理由」による。

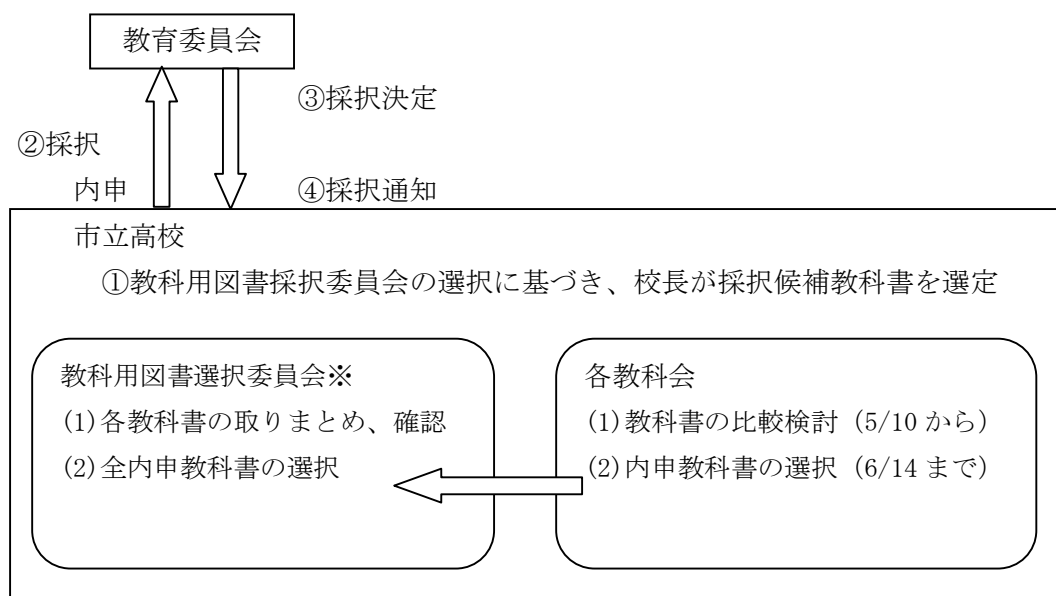
(2) 内申一覧表及び教科書採択会社 過去 3 年・新規採択の状況報告 (参考 1・2)

3 採択方法

- ・文部科学省検定済教科書の中から採択する。
- ・普通教育に関する教科については 9 教科が採択の対象となる。
- ・市立高校の教育課程の編成、生徒の能力・適正・進路 (大学進学) 等を考慮し、適正、かつ、公正な選択を行う。

4 採択手順

次の①→②→③→④の手順により決定する。



※校長を委員長とし、各教科主任及び教科書採択責任者により構成される委員会

令和7年度 市立高校使用教科書採択(新規採択分)

教科(国 語) 1枚のうち1

科	学年	番号	略称	発行 者		教 科 書		採 択 理 由 項 目												主な採択理由(採択時)				
				記号	番号	書 名	検 定 済 年	継 続 使 用	内 容			組 織 ・ 配 列			生 徒 へ の 配 慮			表 現 ・ 造 本						
										①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫			
令和6年度	普通	2	117	明治書院	論国	709	精選 論理国語	令4	○				○			○	○			○	○		○	実用的文章、現代的課題を取り扱った教材が多く、読み比べを想定した構成になっている。



令和7年度	普通	2	50	大修館	論国	705	論理国語	令4		○	○					○	○			○	○		○	・難易度が本校生徒のレベルに合っている。 ・1年生の教科書と同じ教科書会社のため、題材に重複がない。 ・指導書が使いやすい。
-------	----	---	----	-----	----	-----	------	----	--	---	---	--	--	--	--	---	---	--	--	---	---	--	---	--

《 令和7年度教科書を替えた主な理由 》

明治書院の『精選 論理国語』は、令和5年度から授業で使ってきたが、以下の理由などにより、当初に想定していた学習成果が得られなかった。

- ・文章理解の難易度が少し高く、本校生徒のレベルに合わなかった
- ・脚問(本文の枠外に記載されている問題)が少ない
- ・実際の授業で教えるスタイルに合わない

改めて文部科学省検定済教科書から、以下の理由により、大修館の『論理国語』を令和7年度市立高校使用教科書として選定する。

- ・難易度が本校生徒のレベルに合った教材と脚問[※](数も含め)で充実しており、生徒の理解をより深められる ※脚問: 脚注にある設問
- ・教材の文量が適切
- ・1年生の教科書と同じ教科書会社のため、題材に重複がない
- ・資料が充実していて視覚的に興味を引きやすい
- ・QRコードで生徒が自主的に学ぶことができ、学習につなげられる
- ・現代社会の問題に深く踏み込んだ内容
- ・指導書が使いやすい

令和7年度 市立高校使用教科書採択

教科(国 語) 1枚のうち1

使 用 科	学 年	発 行 者		教 科 書			検 定 済 年	継 続 使 用	採 択 理 由 項 目												主 な 採 択 理 由	
		番 号	略 称	記 号	番 号	書 名			内 容			組 織 ・ 配 列			生 徒 へ の 配 慮			表 現 ・ 造 本				
									①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫		
普通	1	50	大修館	現国	706	現代の国語	令3		○			○			○		○	○				・教材の配列がテーマを発展させるように工夫されている。 ・基礎的で理解しやすい教材が選ばれている。
普通	1	50	大修館	言文	705	言語文化	令3		○			○			○		○	○				・教材の配列がテーマを発展させるように工夫されている。 ・基礎的で理解しやすい教材が選ばれている。
普通	2	50	大修館	論国	705	論理国語	令4		○		○				○		○	○		○		・難易度が本校生徒のレベルに合っている。また、1年生の教科書と同じ教科書会社のため、題材に重複がない。 ・指導書が使いやすいと思われる。
普通	2	2	東書	文国	701	文学国語	令4		○						○		○	○		○		幅広い作品、作者が収録されており、生徒の文学への興味関心を喚起するのに適当な構成である。
普通	2	50	大修館	古探	706	古典探究 古文編	令4		○	○		○			○					○		幅広いジャンル、時代から作品を収録しており、本校生徒の学力に相応の内容となっている。読み比べ教材も豊富である。
普通	2	50	大修館	古探	707	古典探究 漢文編	令4		○	○		○			○					○		古文編同様、読み比べ教材が豊富であり、ジャンルや作者に偏りなく多くの教材を収録しており、本校生徒に適した内容となっている。
普通	3	117	明治	論国	709	精選 論理国語	令4		○			○			○		○	○		○		実用的文章、現代的課題を取り扱った教材が多く、読み比べを想定した構成になっている。
普通	3	2	東書	文国	701	文学国語	令4		○	○					○		○	○		○		幅広い作品、作者が収録されており、生徒の文学への興味関心を喚起するのに適当な構成である。
普通	3	50	大修館	古探	706	古典探究 古文編	令4		○	○	○				○					○		幅広いジャンル、時代から作品を収録しており、本校生徒の学力に相応の内容となっている。読み比べ教材も豊富である。
普通	3	50	大修館	古探	707	古典探究 漢文編	令4		○	○	○				○					○		古文編同様、読み比べ教材が豊富であり、ジャンルや作者に偏りなく多くの教材を収録しており、本校生徒に適した内容となっている。

令和7年度 市立高校使用教科書採択

教科(地歴公民) 1枚のうち1

使用	発行者	教科書					採択理由項目												主な採択理由	
							内容			組織・配列			生徒への配慮			表現・造本				
							①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫		
普通	1	46	帝国	地総	703	高等学校 新地理総合	3		○						○			○	○	図表が豊富で理解しやすい。学習項目が整理され配列が分かりやすい。1年生が取り組みやすい探究活動が網羅されている。探究科目の内容へ継続がしやすい。
普通	1	46	帝国	地図	702	新詳高等地図	3				○	○			○			○	版幅が広く、見開きできる地域が広く使いやすい。色彩も鮮明かつ地図記号等が精選され、生徒が様々な地理的事象を読み取りやすくなるよう工夫されている。鳥瞰図も掲載され、全体の地域がつかみやすい。	
普通	1	183	第一	歴総	710	歴史総合	3			○				○	○			○	資料が豊富で探究活動で使いやすく、新観点による評価に向いている。また、本文の構成や発問などが工夫され、生徒の知的好奇心や歴史への理解に対する工夫がなされている。	
普通	2	46	帝国	地探	702	新詳地理探究	4		○						○			○	図表が構造的に表現され、内容も豊富で理解しやすい。自然地理分野の記述が特に充実している。用語が精選され、選択する理系生徒の学習に向いている	
普通	2	46	帝国	地図	702	新詳高等地図	3	○			○	○			○			○	版幅が広く、見開きできる地域が広く使いやすい。色彩も鮮明かつ地図記号等が精選され、生徒が様々な地理的事象を読み取りやすくなるよう工夫されている。鳥瞰図も掲載され、全体の地域がつかみやすい。	
普通	2	81	山川	世探	704	詳説世界史	4		○	○				○	○			○	正確で安定した記述が生徒にとっても理解しやすい。写真も多く、本文の理解を助け、興味を引く工夫がなされている。生徒の探究活動を助ける資料も豊富である。	
普通	2	81	山川	日探	705	詳説日本史	4		○	○				○	○			○	記述が正確で内容も豊富であり、生徒の知識習得のために効果的である。また、単元ごとの問いや章末のまとめを通して時代を俯瞰する態度を養うことができる。	
普通	2	2	東書	公共	701	公共	3		○	○				○	○			○	内容が精選されていて、生徒たちが課題を見つけて、解決する力を養う工夫がなされている。	
普通	3	81	山川	世探	704	詳説世界史	4	○	○	○				○	○			○	正確で安定した記述が生徒にとっても理解しやすい。写真も多く、本文の理解を助け、興味を引く工夫がなされている。生徒の探究活動を助ける資料も豊富である。	
普通	3	81	山川	日探	705	詳説日本史	4	○	○	○				○	○			○	記述が正確で内容も豊富であり、生徒の知識習得のために効果的である。また、単元ごとの問いや章末のまとめを通して時代を俯瞰する態度を養うことができる。	
普通	3	2	東書	政経	701	政治・経済	4		○					○	○			○	総合的にみて、構成・内容・程度・分量などのバランスがとれ、配慮の行き届いた、使いやすい教科書である。	

令和7年度 市立高校使用教科書採択

教科(数 学) 1 枚のうち 1

使 用 科	学 年	発 行 者		教 科 書				採 択 理 由 項 目												主 な 採 択 理 由		
		番 号	略 称	記 号	番 号	書 名	検 定 済 年	継 続 使 用	内 容			組 織 ・ 配 列			生 徒 へ の 配 慮			表 現 ・ 造 本				
									①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫		
普通	1	104	数研	数I	713	高等学校 数学 I	3		○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	例題や内容の配列が指導に生かしやすいため。 また、定理や公式の説明が丁寧で、生徒が学習しやすい構成のため。
普通	1	104	数研	数A	713	高等学校 数学A	3		○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	例題や内容の配列が指導に生かしやすいため。 また、定理や公式の説明が丁寧で、生徒が学習しやすい構成のため。
普通	1	104	数研	数B	711	高等学校 数学B	4		○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	例題や内容の配列が指導に生かしやすいため。 また、定理や公式の説明が丁寧で、生徒が学習しやすい構成のため。
普通	2	104	数研	数Ⅱ	710	高等学校 数学Ⅱ	3		○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	例題や内容の配列が指導に生かしやすいため。 また、定理や公式の説明が丁寧で、生徒が学習しやすい構成のため。 数学ⅠABと編成方針が同じで、分野の相互理解が図りやすいため。
普通	2	104	数研	数C	709	高等学校 数学C	4		○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	例題や内容の配列が指導に生かしやすいため。 また、定理や公式の説明が丁寧で、生徒が学習しやすい構成のため。 数学ⅠABと編成方針が同じで、分野の相互理解が図りやすいため。
普通	3	104	数研	数Ⅲ	709	高等学校 数学Ⅲ	4		○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	例題や内容の配列が指導に生かしやすいため。 また、定理や公式の説明が丁寧で、生徒が学習しやすい構成のため。 数学ⅠⅡABCと編成方針が同じで、分野の相互理解が図りやすいため。

令和7年度 市立高校使用教科書採択

教科(理科) 2枚のうち1

使用	発行者	教科書				採択理由項目												主な採択理由			
						内容			組織・配列			生徒への配慮			表現・造本						
科	学年	番号	略称	記号	番号	書名	検定 年	継続 使用	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
普通	1	104	数研	物基	707	物理基礎	3		○	○	○	○	○				○	○	○	○	要点が整理された見やすい図解がある。理解しにくい箇所を徹底的に説明する項目がある。豊富な例題、類題、ドリルがある。指導要領の範囲外の内容についても「発展」で補っている。学習内容と関連するテーマについての身近な謎や生徒実験の記載が豊富である。興味を深めるコラムの記載があり、生徒がより深く学ぼうとする意欲を喚起する。
普通(理系)	2	104	数研	物理	706	物理	4		○	○	○	○	○				○	○	○	○	物理基礎で学習した内容から大学入試を意識した内容まで幅広く掲載されている。要点が整理された見やすい図解がある。理解しにくい箇所を徹底的に説明する項目がある。「物理のための数学」が収録されている。単元末に思考判断表現に関する課題「学んだことを説明してみよう」が配置されており、学習前後の理解を学習者自身が認知し易い。
普通(理系)	3	104	数研	物理	706	物理	4	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	物理基礎で学習した内容から大学入試を意識した内容まで幅広く掲載されている。要点が整理された見やすい図解がある。理解しにくい箇所を徹底的に説明する項目がある。「物理のための数学」が収録されている。単元末に思考判断表現に関する課題「学んだことを説明してみよう」が配置されており、学習前後の理解を学習者自身が認知し易い。
普通(理系)	2	104	数研	化基	708	化学基礎	3		○							○	○		○		表記が見やすく、内容の把握を容易にしている。要点がコンパクトにまとめられており、重要事項の理解を助けている。適切な難易度の練習問題が多く、理解の深化に資している。各項目ごとにQRコードが付されており、生徒の学習に配慮された構成となっている。
普通(理系)	2	104	数研	化学	706	化学	4		○							○	○		○		表記が適切である。内容が精選されており、受験に必要な内容を網羅している一方、いたずらに項目を増やし過ぎておらず、生徒が学習しやすい構成となっている。また、図や表が内容に適切に整合しており、QRコードで映像やアニメーションとして確認することができる。
普通(文系)	2	104	数研	化基	708	化学基礎	3		○							○	○		○		表記が見やすく、内容の把握を容易にしている。要点がコンパクトにまとめられており、重要事項の理解を助けている。適切な難易度の練習問題が多く、理解の深化に資している。各項目ごとにQRコードが付されており、生徒の学習に配慮された構成となっている。
普通(理系)	3	104	数研	化学	706	化学	4	○	○							○	○		○		表記が適切である。内容が精選されており、受験に必要な内容を網羅している一方、いたずらに項目を増やし過ぎておらず、生徒が学習しやすい構成となっている。また、図や表が内容に適切に整合しており、QRコードで映像やアニメーションとして確認することができる。
普通	1	104	数研	生基	707	生物基礎	3		○	○							○	○	○	○	基本的な内容を過不足なく収録している。生徒がスマートフォンなどで確認できる教材も多く、動きを扱う生物の教材として活用範囲が広い。また、ALや自学自習にも配慮された構成となっている点も高評価である。持ち運び易いA5版の唯一の教科書である。

普通(文系)	2	104	数研	生基	707	生物基礎	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	基本的な内容を過不足なく収録している。生徒がスマートフォンなどで確認できる教材も多く、動きを扱う生物の教材として活用範囲が広い。また、ALや自学自習にも配慮された構成となっている点も高評価である。持ち運び易いA5版の唯一の教科書である。
普通(理系)	2	104	数研	生物	704	生物	4		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	昨年の生物基礎と同じ出版社であることから、生物学用語の統一がとれていて、かつ教科書に示される三観点に関する記述も共通しており、円滑に新しい教科に取り組める。大きく配置が変更された中で、記述と項目の配置が最もわかりやすい。
普通(理系)	3	104	数研	生物	704	生物	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一昨年の生物基礎と同じ出版社のため、生物学用語の統一がとれている。また、教科書に示される三観点に関する記述も共通しており、生徒も教員も円滑に新評価制度に取り組める。コラムなどの別立てで内容を追加することが少なく、大きく配置が変更された中で、本文の流れに沿って必要な事項を理解することが容易である。
普通(文系)	2	2	東書	科人	701	科学と人間生活	3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	表記が見やすく、内容の把握を容易にしている。要点がコンパクトにまとめられており、重要事項の理解を助けている。学習内容と身近な関わりについて「コラム」や「参考」が豊富に記載されている。各項目ごとにQRコードが付されており、生徒の学習に配慮された構成となっている。また、そのリンク先の内容についても学習を促進するコンテンツが収録されている。

令和7年度 市立高校使用教科書採択

教科(保健体育)

使用		発行者		教科書				採択理由項目												主な採択理由	
科	学年	番号	略称	記号	番号	書名	検定 済年	継続 使用	内容			組織・配列			生徒への配慮			表現・造本			
									①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪		⑫
普通	1	50	大修館	保体	701	現代高等保健体育	3	○	○	○		○	○		○	○		○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・大判(B5判)、見開き2頁1項目完結型の教科書であるため、学習指導要領に示されている学習内容を1時間(50分)の授業で指導しやすい。 ・高等学校「保健体育」の教科書は2社4教科書しかないため、その中では本校の現状を踏まえ、最も適切な教科書である。
普通	2	50	大修館	保体	701	現代高等保健体育	3	○	○	○		○	○		○	○		○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・大判(B5判)、見開き2頁1項目完結型の教科書であるため、学習指導要領に示されている学習内容を1時間(50分)の授業で指導しやすい。 ・高等学校「保健体育」の教科書は2社4教科書しかないため、その中では本校の現状を踏まえ、最も適切な教科書である(一年次に継続しての使用を希望する)。

令和7年度 市立高校使用教科書採択

教科(芸術) 1枚のうち1

使用発行者				教科書					採択理由 項目												主な採択理由					
科	学年	番号	略称	記号	番号	書名	検定 済年	継続 使用	内容			組織・配列			生徒への配慮			表現・造本								
									①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫						
普通	1	6	教図	書Ⅰ	702	書Ⅰ	3		○			○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	鮮明な資料が豊富で鑑賞分野の知的好奇心を引き出す工夫がされている。系統的・発展的に学習が進められるような展開で、発展的な学習を好む本校生徒の実情に適している。	
普通	1	6	教図	書Ⅰ	703	プライマリーブック	3		○			○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	鮮明な資料により、表現分野の学習が効率的に進められる工夫がされている。実技学習での本校の限られた机上のスペースを有効利用することができる装丁となっている。	
普通	2	6	教図	書Ⅱ	702	書Ⅱ	4		○			○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	鮮明な資料が豊富で鑑賞分野の知的好奇心を引き出す工夫がされている。書道Ⅰからの系統的・発展的に学習が進められるような展開で、発展的な学習を好む本校生徒の実情に適している。	
普通	3	6	教図	書Ⅲ	702	書Ⅲ	5		○			○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	鮮明な資料が豊富で鑑賞分野の知的好奇心を引き出す工夫がされている。書道Ⅱからの系統的・発展的に学習が進められるような展開で、発展的な学習を好む本校生徒の実情に適している。	
普通	1	116	日文	美Ⅰ	702	高校生の美術1	3		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	鑑賞作品、美術史に関する内容、技術的な解説など、資料の数と幅が非常に充実しており、生徒が興味を持って読むことのでき、授業中に活用できるよう工夫されている。	
普通	2,3	116	日文	美Ⅱ	702	高校生の美術2	4		○			○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	1をより深めた内容となっており、美術ⅠからⅡへとつながりを持って学習することができる。	
普通	3	116	日文	美Ⅲ	702	高校生の美術3	5		○			○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	芸術としての美術を意識させるような内容となっている。近現代の作家を多く取り上げ、堅苦しい美術の印象がなく、生徒が興味関心をもつことができる内容となっている。	
普通	1	27	教芸	音Ⅰ	703	MOUSA1	3		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	基礎的・基本的事項は押さえつつ、教材が系統的・発展的に構成されており、様座な選曲ができるので、本校の生徒の実情に適している。	
普通	2,3	27	教芸	音Ⅱ	703	MOUSA2	4		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	音楽Ⅰからの発展的な学習に適している。過度に解説的ではないため、生徒の思考力・創造力の伸張に適している。	
普通	3	27	教芸	音Ⅲ	701	Joy of Music	5		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	音楽Ⅱからの学びをさらに深められるように、伝統的な表現・鑑賞作品が多く取り上げられ、音楽をより専門的に学ぶ前段階に適している。	

令和7年度 市立高校使用教科書採択

教科(英語) 1枚のうち1

使用	発行者	教科書						採択理由 項目												主な採択理由				
		科	学年	番号	略称	記号	番号	書名	検定 済年	継続 使用	内容			組織・配列			生徒への配慮				表現・造本			
											①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫		
普通	1	212	桐原	CI	723	Heartening English Communication I	令3				○		○	○		○	○		○	○	○	○	○	アプリ等デジタル教材が充実している。生徒にCan Doを示せるのがよい。通読用のページがあり、語数も明示されている。Retelling PlusやCommunication Activityもついており、授業が進めやすい。
普通	1	231	いいずな	論I	717	be English Logic and Expression I Clear	令3				○	○			○	○	○		○			○	○	語いリストが付されており、参考書と同じ例文が使われているので、自主学習を進めやすい。全体的にシンプルに作られているので、1年間で無理なく進められる。
普通	2	212	桐原	C II	722	Heartening English Communication II	令4				○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	体系立てた継続的な指導のため。興味を惹く英文の内容、新出語彙が繰り返し出てくることで定着の強化にもつながる。英文のレベルも2学年に相当である。1年次からの継続的な指導のため。
普通	2	231	いいずな	論II	716	be English Logic and Expression II Clear	令4				○	○		○	○		○	○		○	○	○	○	体系立てた継続的な指導のため。準拠の文法書としっかりとリンクしているために授業だけでなく、自主学習も進めやすい。例文も身近な内容で親しみやすい。またとても見やすいデザインになっている。
普通	3	212	桐原	C III	720	Heartening English Communication III	令5				○	○		○	○	○	○			○		○	○	通読用のページがあり、速読して要点をつかませる指導がしやすい。アプリ等デジタル教材が充実している。話題が興味深く、関連した他の教材(文章)や活動も加えやすい。
普通	3	15	三省堂	論III	703	CROWN Logic and Expression III	令5				○			○	○		○		○	○	○	○	○	生徒に身につけさせたい文法項目や表現事項が整理されている。QRコードで各自音声も聞ける。練習問題や例文の質や量も本校生徒に適している。
普通	2		朝日出版社			CNN Comprehensive Trainer					○	○	○				○	○			○	○	○	最新ニュースとインタビューを教材として用いることで、4技能(聞く、読む、話す、書く)・5領域(聞く、読む、話す〔やり取り〕、話す〔発表〕)を伸ばすのに適している。
普通	2		アルク社			即興スピーキング!					○	○		○	○		○	○			○	○	○	型にはまったQ and Aが豊富にあり、型通りの練習から始めてオリジナルの回答に自然に発展させられるため、英語を苦手とする生徒の会話練習に適している。英語で意見を述べるための身近なトピックが多くあり、本講座の主眼であるディベート力を養うのに適している。

令和7年度 市立高校使用教科書採択

教科(家庭) 1枚のうち1

使 用		発 行 者		教 科 書				採 択 理 由 項 目												主 な 採 択 理 由	
								内 容			組 織 ・ 配 列			生 徒 へ の 配 慮			表 現 ・ 造 本				
科	学 年	番 号	略 称	記 号	番 号	書 名	検 定 済 年	継 続 使 用	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
普通	1	6	教図	家基	702	未来へつなぐ 家庭基礎365	令3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	生徒が興味関心を持てるように具体的な内容で記されている。
普通	3		主婦の友社			一生使える おさいほうの基本			○				○		○	○	○	○	○	○	手芸の種類と特徴、各種手芸の技法が分かりやすく図解されている。

令和7年度 市立高校使用教科書採択

教科(情報)

1枚のうち 1

使 用		発 行 者		教 科 書				採 択 理 由 項 目												主 な 採 択 理 由	
								内 容			組 織 ・ 配 列			生 徒 へ の 配 慮			表 現 ・ 造 本				
科	学 年	番 号	略 称	記 号	番 号	書 名	検 定 済 年	継 続 使 用	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
普通	2	7	実教	情 I	705	最新情報 I	3		○					○			○		○	○	講義と演習で単元が構成されており、授業者による違いが出にくく、公正な評価に寄与すると考えられる。また、巻頭・巻末の資料や実習用ソフトの操作方法に関する解説が充実しており、生徒中心の学習活動において生徒が自ら調べて活用する教材としても役割が期待できる。

教科書採択会社 過去3力年・新規採択の状況報告

教科名(国 語)

科目名	学年	令和4年度採択		令和5年度採択		令和6年度採択		令和7年度採択	
		採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂
現代の国語	1	大修館	新規	大修館		大修館		大修館	
言語文化	1	大修館	新規	大修館		大修館		大修館	
論理国語	2			明治書院	新規	明治書院		大修館	新規
文学国語	2			東京書籍	新規	東京書籍		東京書籍	
古典探究	2			大修館	新規2冊	大修館		大修館	
現代文B(旧課程)	2	大修館							
古典B(旧課程)	2	第一学習社							
古典A(旧課程)	2	東京書籍							
論理国語(継続)	3					明治書院		明治書院	
文学国語(継続)	3					東京書籍		東京書籍	
古典探究(継続)	3					大修館		大修館	
現代文B(旧課程・継続)	3	大修館	新規	大修館					
古典B(旧課程・継続)	3	第一学習社		第一学習社					
国語表現(旧課程)	3	第一学習社		第一学習社					

教科書採択会社 過去3力年・新規採択の状況報告

教科名(地歴・公民)

科目名	学年	令和4年度採択		令和5年度採択		令和6年度採択		令和7年度採択	
		採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂
地理総合	1	二宮書店	新規	帝国書院	新規	帝国書院		帝国書院	
地図	1	帝国書院	新規	帝国書院		帝国書院		帝国書院	
歴史総合	1	第一学習社	新規	第一学習社		第一学習社		第一学習社	
地理探究	2			帝国書院	新規	帝国書院		帝国書院	
地図(継続)	2			帝国書院		帝国書院		帝国書院	
日本史探究	2			山川出版社	新規	山川出版社		山川出版社	
世界史探究	2			山川出版社	新規	山川出版社		山川出版社	
公共	2			東京書籍	新規	東京書籍		東京書籍	
世界史B(旧課程)	2	山川出版社							
世界史A(旧課程)	2	第一学習社							
日本史B(旧課程)	2	山川出版社							
地理B(旧課程)	2	帝国書院							
地理A(旧課程)	2	帝国書院							
地図(旧課程)	2	帝国書院							
日本史探究(継続)	3					山川出版社		山川出版社	
世界史探究(継続)	3					山川出版社		山川出版社	
政治・経済	3					東京書籍	新規	東京書籍	
世界史B(旧課程・継続)	3	山川出版社		山川出版社					
日本史B(旧課程・継続)	3	山川出版社		山川出版社					

教科書採択会社 過去3力年・新規採択の状況報告

教科名(数 学)

科目名	学年	令和4年度採択		令和5年度採択		令和6年度採択		令和7年度採択	
		採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂
数学Ⅰ	1	数研出版	新規	数研出版		数研出版		数研出版	
数学A	1	数研出版	新規	数研出版		数研出版		数研出版	
数学B	1			数研出版	新規	数研出版		数研出版	
数学Ⅱ	2			数研出版	新規	数研出版		数研出版	
数学C	2			数研出版	新規	数研出版		数研出版	
数学Ⅱ(旧課程・継続)	2	数研出版							
数学B(旧課程)	2	数研出版							
数学Ⅲ(旧課程)	2	数研出版							
数学Ⅲ	3					数研出版	新規	数研出版	
数学Ⅲ(継続、旧課程)	3	数研出版		数研出版					

教科書採択会社 過去3力年・新規採択の状況報告 教科名(理科)

科目名	学年	令和4年度採択		令和5年度採択		令和6年度採択		令和7年度採択	
		採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂
化学基礎(理系)	2			数研出版	新規	数研出版		数研出版	
化学基礎(文系)	2			数研出版	新規	数研出版		数研出版	
化学基礎(旧課程・理系)	2	数研出版							
化学基礎(旧課程・文系)	2	数研出版							
化学(理系)	2			数研出版	新規	数研出版		数研出版	
化学(理系)(継続)	3					数研出版		数研出版	
化学(旧課程・理系)	2	数研出版							
化学(旧課程・理系)(継続)	3	数研出版		数研出版					
物理基礎	1	数研出版	新規	数研出版		数研出版		数研出版	
物理	2			数研出版	新規	数研出版		数研出版	
物理(継続)	3					数研出版		数研出版	
物理(旧課程)	2	数研出版							
物理(旧課程・継続)	3	数研出版		数研出版					
生物基礎	1	数研出版	新規	数研出版		数研出版		数研出版	
生物基礎(継続)	2			数研出版		数研出版		数研出版	
生物基礎(旧課程)	1								
生物	2			数研出版	新規	数研出版		数研出版	
生物(継続)	3					数研出版		数研出版	
生物(旧課程)	2	第一学習社							
生物(旧課程・継続)	3	第一学習社		第一学習社					
科学と人間生活	2			東京書籍	新規	東京書籍		東京書籍	

教科書採択会社 過去3力年・新規採択の状況報告

教科名(保健体育)

科目名	学年	令和4年度採択		令和5年度採択		令和6年度採択		令和7年度採択	
		採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂
保健	1	大修館	新規	大修館		大修館		大修館	
保健(継続)	2			大修館		大修館		大修館	
保健(旧課程・継続)	2	大修館							

教科書採択会社 過去3力年・新規採択の状況報告

教科名(芸 術)

科目名	学年	令和4年度採択		令和5年度採択		令和6年度採択		令和7年度採択	
		採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂
音楽Ⅰ	1	教育芸術社	新規	教育芸術社		教育芸術社		教育芸術社	
音楽Ⅱ(2年)	2			教育芸術社	新規	教育芸術社		教育芸術社	
音楽Ⅱ(3年)	3					教育芸術社		教育芸術社	
音楽Ⅱ(2年・旧課程)	2	教育芸術社							
音楽Ⅱ(3年・旧課程)	3	教育芸術社		教育芸術社					
音楽Ⅲ	3					教育芸術社	新規	教育芸術社	
音楽Ⅲ(旧課程)	3	音楽之友社		音楽之友社					
美術Ⅰ		日本文教出版	新規	日本文教出版		日本文教出版		日本文教出版	
美術Ⅱ(2年)	2			日本文教出版	新規	日本文教出版		日本文教出版	
美術Ⅱ(3年)	3					日本文教出版		日本文教出版	
美術Ⅱ(2年・旧課程)	2	日本文教出版							
美術Ⅱ(3年・旧課程)	3	日本文教出版		日本文教出版					
美術Ⅲ	3	日本文教出版		日本文教出版		日本文教出版	新規	日本文教出版	
美術Ⅲ(旧課程)	3	日本文教出版		日本文教出版					
書道Ⅰ	1	教育図書	新規	教育図書		教育図書		教育図書	
書道Ⅱ(2年)	2			教育図書	新規	教育図書		教育図書	
書道Ⅱ(3年)	3					教育図書		教育図書	
書道Ⅱ(2年・旧課程)	2	光村図書							
書道Ⅱ(3年・旧課程)	3	光村図書		光村図書					
書道Ⅲ	3					教育図書	新規	教育図書	
書道Ⅲ(旧課程)	3	光村図書		光村図書					

教科書採択会社 過去3カ年・新規採択の状況報告

教科名(英 語)

科目名	学年	令和4年度採択		令和5年度採択		令和6年度採択		令和7年度採択	
		採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂
英語コミュニケーションⅠ	1	桐原書店	新規	桐原書店		桐原書店		桐原書店	
論理・表現Ⅰ	1	いいずな書店	新規	いいずな書店		いいずな書店		いいずな書店	
コミュニケーション英語Ⅰ(旧課程)	1								
英語表現Ⅰ(旧課程)	1								
英語コミュニケーションⅡ	2			桐原書店	新規	桐原書店		桐原書店	
論理・表現Ⅱ	2			いいずな書店	新規	いいずな書店		いいずな書店	
コミュニケーション英語Ⅱ(旧課程)	2	東京書籍	新規						
英語表現Ⅱ(旧課程)	2	いいずな書店							
総合英語Ⅰ	2					朝日出版社	新規	朝日出版社	※
ディベート・ディスカッションⅠ	2					アルク社	新規	アルク社	※
英語コミュニケーションⅢ	3					桐原書店	新規	桐原書店	
論理・表現Ⅲ	3					三省堂	新規	三省堂	
コミュニケーション英語Ⅲ(旧課程)	3	数研出版		数研出版					
英語表現Ⅱ(旧課程・継続)	3	いいずな書店		いいずな書店					

※専門教科で、検定教科書がないもの

教科書採択会社 過去3カ年・新規採択の状況報告

教科名(家庭)

科目名	学年	令和4年度採択		令和5年度採択		令和6年度採択		令和7年度採択	
		採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂	採択会社名	新規/改訂
家庭基礎	1	教育図書	新規	教育図書		教育図書		教育図書	
フードデザイン(旧課程)	2	実教出版							
ファッション造形基礎(旧課程)	3	実教出版		実教出版					
服飾手芸	3					主婦の友社	新規	主婦の友社	

※専門教科で、検定教科書がないもの

教科書採択会社 過去3力年・新規採択の状況報告

教科名(情報)

科目名	学年	令和4年度採択		令和5年度採択		令和6年度採択		令和7年度採択	
		採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂	採択会社名	新規／改訂
情報 I	2			実教出版	新規	実教出版		実教出版	
社会と情報探究(継続)	2	実教出版	新規						

第 4 1 号 議 案

令和6年 7月24日提出

令和7年度使用浜松市立小・中学校教科用図書の採択について

令和7年度使用浜松市立小・中学校教科用図書を別紙のとおり採択する。

教育長 宮 崎 正

令和7年度使用浜松市立小・中学校教科用図書の採択について

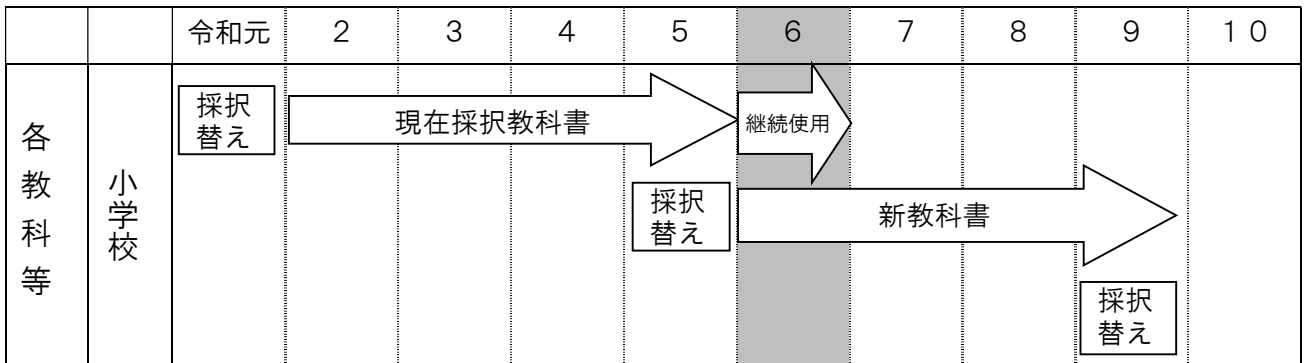
教育センター

1 小学校において使用する教科用図書の採択について

- 令和5年度に採択したものと同一の教科書を採択しなければならないこと。

(令和6年3月29日 5初教科第34号 文部科学省通知)

<図1>



※2学年にわたって「継続使用」するものを示す。

小学校…地図、生活、図画工作、家庭、保健

<表1> 令和6年度に浜松市立小学校において使用している教科用図書の発行者

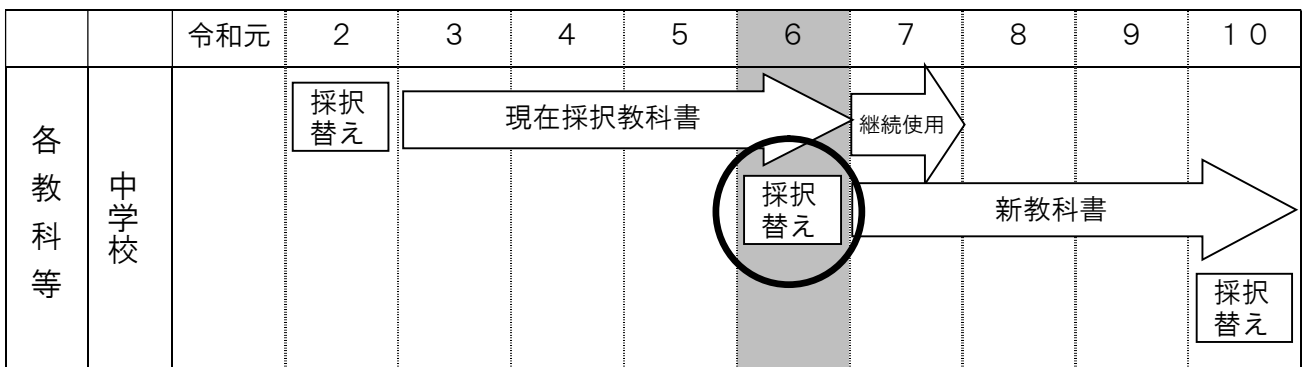
国語	書写	社会	地図	算数	理科	生活
光村	光村	東書	帝国	教出	大日本	東書

音楽	図画工作	家庭	保健	英語	道徳
教芸	日文	開隆堂	学研	光村	光村

2 中学校において使用する教科用図書の採択について

- 全ての教科書について、令和5年度に採択したものと異なる教科書を採択することができること。その際、「中学校用教科書目録（令和7年度使用）」に登載されているもののうちから採択すること。（令和6年3月29日 5初教科第34号 文部科学省通知）
- 令和7年度から使用する教科書を新たに採択する。その際、文部科学省作成の「教科書編修趣意書」及び静岡県教育委員会作成の「教科書調査研究報告書」を活用するとともに、浜松地区において「調査研究報告書」を作成し、十分な調査研究を行った上で採択する。

<図2>



※複数学年にわたって「継続使用」するものを示す。

中学校…書写、社会（地理的分野・歴史的分野）、地図、音楽（一般・器楽合奏）、美術、保健体育、技術・家庭（技術分野・家庭分野）

<表2> 令和6年度に浜松市立中学校において使用している教科用図書の発行者

国語	書写	社会 （地理的分野）	社会 （歴史的分野）	社会 （公民的分野）	地図
光村	光村	帝国	帝国	東書	帝国

数学	理科	音楽 （一般）	音楽 （器楽合奏）	美術	保健体育
学図	大日本	教芸	教芸	日文	大日本

技術・家庭 （技術分野）	技術・家庭 （家庭分野）	外国語	道徳
開隆堂	開隆堂	光村	光村

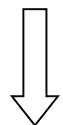
3 浜松地区における中学校の教科用図書採択について

- 浜松地区教科書研究委員会を立ち上げ、令和6年度文部科学省発行の「教科書目録」に登録されている中学校の教科書教科書全てについて調査研究を行った。
- 7月10日「第2回浜松地区教科用図書選定委員会」で、浜松地区教科書研究委員会からの調査の報告を受け、採択案を作成した。

令和6年度教科書採択までの経過

<浜松地区>

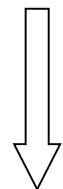
5・20 第1回 浜松地区教科用図書選定委員会
(教育長・校長代表2人・保護者代表2人)



研究依頼

6・7 浜松地区教科書研究委員会①
6・14 浜松地区教科書研究委員会②
6・20 浜松地区教科書研究委員会③
6・26 浜松地区教科書研究委員会④
7・1 浜松地区教科書研究委員会⑤
(校長、教頭10名・教諭33名)

浜松地区教科書研究委員会の研究、第2回浜松地区教科用図書選定委員会の協議は、教科書に記載された発行者名を全てマスキングした状態で進めた。



研究報告

参考 ← 静岡県教育委員会作成の
「教科書調査研究報告書」

7・10 第2回 浜松地区教科用図書選定委員会



採択案

7・24 教育委員会 採択

参考 ← 教科書展示会御意見
(各教科書センター)

参考 ← 学校への見本巡回による
「研究報告書」
(浜松市立中学校)

4 浜松地区における中学校の教科用図書調査研究の観点について

◎静岡県教育委員会で示す調査研究の観点

- 1 教科の主たる教材として内容を具備し、その内容が学習指導要領の教科の目標を達成するために適切であること
- 2 内容の組織・配列・分量が、児童生徒の学習にとって適切であること
- 3 児童生徒、学校、地域等の特性や実態を考慮し、児童生徒の発達の段階に即していること

◎浜松市における調査研究の観点

➡「浜松の子供の学びにふさわしいかどうか」という視点から研究を行う。

各種目で設定されている県の調査研究の観点のもと、以下①・②に示す特徴について積極的に調査研究報告書に盛り込む。

① 浜松市の目指す子供の姿に迫る授業に結び付く教材となっているか。

浜松市では、「未来創造への人づくり」、「市民協働による人づくり」という考えのもと、以下のような子供の姿を目指してきた。

- 自分らしさを大切にする子供
- 夢と希望を持ち続ける子供
- これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供

今後も、目指す子供の姿に迫っていくため、浜松市の子供にとって魅力ある教材であるか、浜松市の子供の課題克服につながる教材であるかを吟味する必要があると考える。

② 学習指導要領で育成を目指す資質・能力を育む学びの実現につながり、浜松市の授業改善を押し進めるものであるか。

浜松市では、一人一人の子供を見つめ、応じることを大切にしながら、これまでも、子供たちに「なぜ?」「どうして?」という問いをもたせたり、子供同士の考えを深く関わらせたりする学びや、子供の思いや願いを受け入れ行動を後押ししたり、振り返って次につなげたりする学びを大切にしてきた。今後も、子供たちが、学習内容を自分と結び付け、深く理解していけるような授業へと質的な改善を押し進める必要があると考える。

浜松地区教科用図書選定委員会による採択案

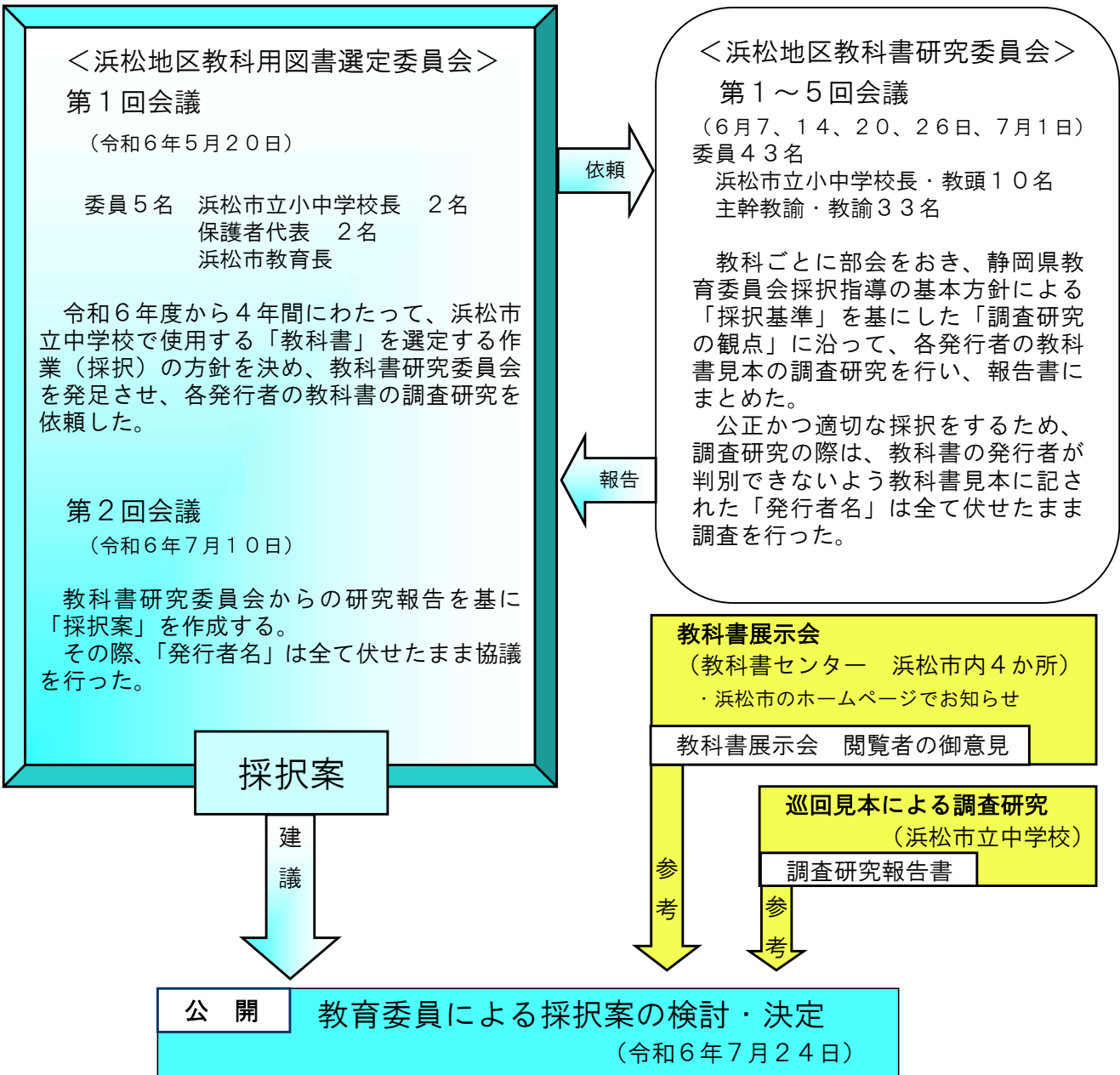
当日配付資料

令和7年度 浜松市立中学校において使用する教科用図書の発行者

種 目	現在使用している教科書の発行者	採択案
国 語	光村図書出版	光村図書出版
書 写	光村図書出版	光村図書出版
社 会 (地理的分野)	帝 国 書 院	帝 国 書 院
社 会 (歴史的分野)	帝 国 書 院	帝 国 書 院
社 会 (公民的分野)	東 京 書 籍	帝 国 書 院
地 図	帝 国 書 院	帝 国 書 院
数 学	学 校 図 書	教 育 出 版
理 科	大日本図書	東 京 書 籍
音 楽 (一 般)	教育芸術社	教育芸術社
音 楽 (器楽合奏)	教育芸術社	教育芸術社
美 術	日本文教出版	日本文教出版
保健体育	大日本図書	G a k k e n
技術・家庭 (技術分野)	開隆堂出版	開隆堂出版
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂出版	開隆堂出版
英 語	光村図書出版	光村図書出版
道 徳	光村図書出版	光村図書出版

**令和7年度に浜松市立中学校で
使用する教科書が決まりました。**

中学校では、新しい教科書を、令和7年4月から使用します。
浜松地区では、市立中学校で使用する教科書について、以下のように選定しました。



学校給食への異物混入について

健康安全課

1 概要

児童へ提供した学校給食に異物が混入していたことが判明しました。現在のところ、このことによる健康被害は確認されていません。

2 内容

発生日時	令和6年7月10日（水）12時30分頃
対象校	浜松市立鴨江小学校（自校方式・直営）
喫食者数	290人（児童、教職員等）
状況	教室での配膳後に、児童2名が副食（ホイコーロウ）の中にガラス片が混入していることを発見した。
原因	・校内給食室での調理の過程で調味料（豆板醤）のビンが割れて、その破片が混入した。 ・職員の衛生管理や危機管理意識の欠如、速やかな報告・連絡・相談を怠り、ひとりの判断のみで対応してしまったこと等
初期対応	・速やかにホイコーロウの喫食を停止するとともに、全校児童及び教職員等の健康状態について聞き取り調査を行いました。 ・児童の保護者に対し、連絡アプリによりお詫びと報告を行いました。

3 発生以降の対応

7/10 午後	【学校】調理室の清掃・点検を入念に実施
20時	【教委】報道発表（第1報）
7/11	【学校】安全を確認したうえで給食提供を再開
16時	【教委】報道発表（第2報）
7/12 18時	【教委】市立小中学校・学校給食センター・調理業務受託業者へ注意喚起通知の発出
18:30	【学校】臨時保護者会（鴨江小）
7/13 ~	【学校】保護者に対し、連絡アプリにより児童の健康チェックへの回答を依頼し、毎日の健康状態の把握を実施（今学期最終日7/22まで）

4 再発防止策

- ・職員研修等の機会を捉えた従事者への指導（衛生管理、危機管理意識の向上、情報の共有）
- ・異物混入対応マニュアルの見直し（対応手順の厳格化、迅速な報告の徹底）
- ・浜松市教育委員会学校給食場職員安全衛生委員会において、本件の発生に至る原因分析や再発防止策等について協議し、その内容を全小中学校へ周知・指導する。



学校給食への異物混入について（その2）

健康安全課

1 概要

生徒へ提供した学校給食に異物が混入していたことが判明しました。現在のところ、このことによる健康被害は確認されていません。

先日の鴨江小学校での異物混入を受け、再発防止に取り組んでいる中で、連続して同様の事案が発生したことを重く受け止め、今後、同様の事態を発生させることが無いよう、職員及び関係者一丸となり取り組んでまいります。

2 内容

発生日時	令和6年7月18日（木）12時30分頃
対象校	浜松市立北星中学校（自校方式・委託）
喫食者数	709人（児童、教職員等）
状況	・夏野菜カレーの中にプラスチック片が混入していた。
原因	・校内給食室での調理の過程で調理器具の一部（スピードカッターの芯）が欠けて、その破片が混入した。
経緯	・給食の時間、教室において、1年生が夏野菜カレーを喫食していたところ、異物感を感じて、口から出した。 ・混入していたものは、約5mmのプラスチック片であった。 ・生徒から申し出を受けた担任は、栄養教諭及び校長へ報告した。 ・生徒にケガはなく、その他の生徒等から異物混入の報告はなかった。 ・給食室を点検したところ、にんにくをみじん切りにする際に使用したスピードカッターの芯の部分が欠けていることが判明した。 ・欠けていた部分の一部は、混入していたプラスチック片と一致した。 その他の部分は確認できていない。

3 初期対応及び再発防止策

- ・全校生徒の保護者に対し、小中学校等連絡アプリによりお詫びと報告をするとともに、生徒の健康状態の確認を依頼しました。
- ・調理器具の点検について、市立小中学校・学校給食センター・調理業務受託業者へ通知しました。
- ・校長等管理職、学校給食センター所長及び調理業務委託業者、並びに栄養教諭・学校栄養職員、調理員等、それぞれの立場における衛生管理・危機管理意識の徹底について指導するための説明会を実施します。

